

八戸工業高等専門学校

令和3年度 数理・データサイエンス・AI教育プログラム 自己点検・評価

会議名称：教育プログラム点検・評価委員会

開催場所：八戸工業高等専門学校

参加者：教育プログラム点検・評価委員

目的：数理・データサイエンス・AI教育プログラムの自己点検・評価

自己点検・評価の視点	内部評価	評価理由
本プログラムの履修・修得状況、学修成果を確認すること	A	対象科目は留学生を除く全学生が履修し、令和3年度は98.2%の修得状況である。
学生による授業アンケート、学生自身の達成度評価により、学生の理解度を確認すること	A	授業アンケートより学生自身の理解度は5段階評価で平均4.63と高い評価である。
履修者数・履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況を確認すること	A	対象科目は留学生を除く全学生が履修している。令和4年度のカリキュラム改正により留学生を含む全学生が履修する体制を整えた。
本プログラム修了者の進路・活躍の状況に関すること	—	本プログラムの修了者がいないため評価できない。
企業等の評価に関すること	—	企業等からの評価については、令和5年度に実施予定のため評価できない。

評価基準

A：十分満足している

B：満足している

C：改善を要する